

## 〈解答〉

- ① 1 ① カ ② 工  
2 ア kind of volunteer work do  
① I helped her use it  
3 ④ 〔例〕 In (the) summer, many [a lot of] children came to swim there.  
③ 〔例〕 It made me sad.

配点 各2点 12点満点

## 〈解説〉

## ① 〈対話文和訳〉

ナンシー：何を読んでいるの、恵里香？

恵里香：あるお年寄りの女性からのお礼状のカードを読んでいるの。私は、この前の土曜日に彼女を訪ねたのよ。

ナンシー：① それはすてきに見えるね。 なぜ彼女を訪ねたの？

恵里香：えーと、私はボランティアの仕事をするために彼女を訪ねたの。私はボランティアグループのメンバーなのよ。

ナンシー：まあ、本当？ オーストラリアにいたとき、私もボランティアグループに入っていたの。あなたたちはふだん② 【どんな種類のボランティアの仕事を】 しているの？

恵里香：私たちは毎週土曜日にボランティアの仕事をしているわ。私たちは主にこの町のお年寄りの人たちを手伝っているの。例えば、私たちは彼らにお昼ごはんを届けたり、手紙をやりとりしたり、手伝えるために彼らを訪ねたりするの。それで、私はこのお年寄りの女性を訪ねたの。彼女は私の家の近くに住んでいるのよ。

ナンシー：なるほど。あなたは彼女のために何をしたの？

恵里香：彼女はその日、スマートフォンを買ったのだけれど、それを使うことは彼女にはとても難しかったの。だから③ 【私は彼女がそれを使うのを手伝ったのよ】。私たちは彼女の好きな曲を一緒に歌ったりもしたの。私は彼女の笑顔を決して忘れないわ。

ナンシー：あなたはすばらしいことをしたね。彼女はうれしそうだった？

恵里香：うん。彼女の笑顔を見たとき、私もうれしかったよ。また彼女を訪ねたいわ。

ナンシー：私にはあなたの気持ちがわかるな。オーストラリアの私のボランティアグループは、夏の前によく町の浜辺を掃除したの。④ 夏には、たくさんの子どもたちがそこへ泳ぎに来たの。 私は彼らの笑顔を見て本当にうれしかったわ。

恵里香：わあ、私たちはボランティアの仕事を通して同じような体験をしているんだね。

ナンシー：⑤ そのとおり。 今、私はあなたたちのグループにとっても興味があるわ。今

週の土曜日のあなたたちの予定は何？

恵里香：私たちには特別な予定があるよ。ごみを集めるために山に行くの。去年は約500キログラムのごみを集めたわ。⑥それは私を悲しませたの。

ナンシー：それは大変な仕事だったと思うわ。

恵里香：うん、でもそれが終わったとき、私たちはうれしかったわ。ナンシー、私たちに加わってみない？

ナンシー：ありがとう。私は参加するよ。

### 1 〈空所補充〉

- ① 空所の直前で恵里香は「あるお年寄りの女性からのお礼状のカードを読んでいます」と言っている。ナンシーが、カ「それはすてきに見えます」と言ったとするとつながる。
- ② 空所の直前で恵里香は「私たちはボランティアの仕事を通して同じような体験をしていますね」と言っている。エ「そのとおり」が適当。

### 2 〈整序〉

- ㉞ What 【 kind of volunteer work do 】 you usually do?  
「あなたたちはふだん、どんな種類のボランティアの仕事をしますか」という意味。what kind of ～で「どんな種類の～」を表す。そのあとには名詞 volunteer work を続ける。
- ㉟ So 【 I helped her use it 】.  
「私は彼女がそれを使うことを手伝いました」という意味。I が主語。〈help + (人) + 動詞の原形〉の形にする。it は直前の文にある a smartphone を指す。  
・〈help + (人) + 動詞の原形〉 = 「(人) が～することを手伝う」

### 3 〈英作文〉

英作文の解きかたを確認しよう。まず、日本語をよく読んで、以下のポイントを押さえよう。

- ① 「文の種類」を判断する。  
→ (肯定文, 疑問文, 否定文, 命令文など)
  - ② 「時制」を判断する。  
→ (現在, 過去, 現在完了など)
  - ③ 「主語」と「(助) 動詞」を判断する。  
このあとに、必要があれば、疑問詞や、修飾語句などを付け加える。  
慣れないうちは、文頭から書こうとせずに、分かるところから書くようにしよう。
- Ⓐ 「夏には、たくさんのお子どもたちがそこへ泳ぎに来ました」
- ① 文の種類：肯定文「～した」
  - ② 時制：過去
  - ③ 主語：たくさんのお子どもたち  
動詞：来た
- 「夏には」は in (the) summer と表す。主語は many [a lot of] children を使う。「泳ぎに来る」は come to swim と表す。過去の文なので come を came にする。「そ

こへ」は there を使う。

まとめると、

→ In (the) summer, many [a lot of] children came to swim there.

となる。

⑧ 「それは私を悲しませました」

①文の種類：肯定文「～した」

②時制：過去

③主語：それ

動詞：～（の状態に）した

主語は it を使う。「～（の状態に）した」は〈make + (人・もの) + 形容詞〉で表す。過去の文なので make を made にする。「私を」は me を使う。「悲しい」は形容詞 sad。

まとめると、

→ It made me sad.

となる。